



NPO法人 **チルドリン**
活動概要



小さく、凜と、自由に。

NPO法人チルドリンについて

ママのコミュニケーション・ママとのコミュニケーションを通じ
「凛としたママたち」をはぐくむNPO法人チルドリン。

活動理念

チルドリンは、子育て時期にもっと「楽しみ、学び、納得し、安心したい」というママの想いを実現するために、「ママのコミュニケーション&ママとのコミュニケーション」をモノ・コト・社会と協働して行うNPO法人です。

～小さく、凛と、自由に～

MISSION
消費者啓発・自己実現・相互承認・相互支援

ママやママコミュニティ、子どものことを深く考える人・団体が集まるチルドリンでは、コミュニケーションから生まれる新しい価値観、知らなかった自分、ムリのない社会との関わり方を互いに学びあいながら見つめなおし、小さくとも自由で凛とした自分らしい生き方をはぐくみあう活動をサポートします。

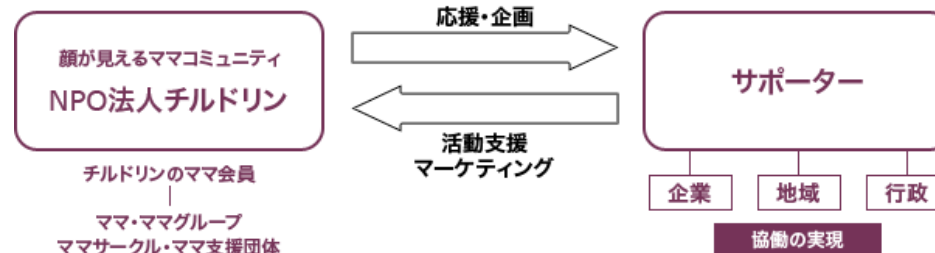
※NPO法人チルドリンは株式会社リパティ・ハートがママの支援の一貫として立ち上げたNPO法人です。

活動内容

- イベント企画、運営
- コミュニティスペース運営
- フリーマガジン発刊、ウェブサイト運用
- ママコミュニティ立ち上げ支援・管理営
- ママ&企業コラボレーション
- ママ就労支援

活動方針

ママの自主活動を応援し、サポーター企業・団体との相互認証・相互支援の実現をします。





+ ママとキッズの暮らしのSDGs



NPO法人チルドリンは、約12年間の活動の中で「活動理念・凧の木」に沿って育ててきた様々なコンテンツを、ママへの地域循環共生圏への意識啓発としてイベントで展開します。

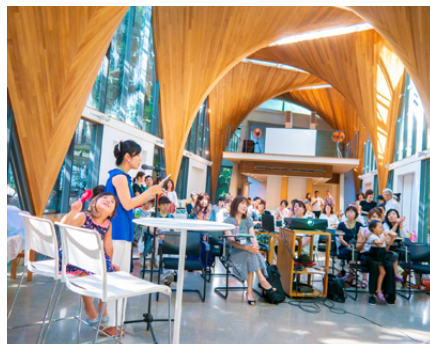
“暮らしの中こそ、SDGs (地域循環共生圏) を浸透させる。それは、日本人がとても得意とするのではないだろうか。海外のSDGs推進は企業と政府が連携する印象ですが、日本では「共生」の心根を持つ国民の姿勢を総体として国際社会に示せることを、チルドリンの“Oneness”の仲間とともに願い、ママたちとアクションを起こしたいと思います。

Onenessとは、従来の組織やエリアのかきねを越えて、子どもたちの未来に心からコミットすること、利害関係をもたず相互理解と相互援助を目的としつなぐチームです。



各地域で開催する、母性でつながるローカルイベント『森のママまつり』の中で、ママたちへSDGsの情報伝播、レジリエンスに役立つ地域ママコミュニティの形成、さらにママたちがセレクトしたものを紹介しながらエンカル消費への自然な行動を促進し、地域循環共生圏の創造を目指します。

「ママ同士のコミュニケーション」「ママと社会のコミュニケーション」を通じ
ママの暮らしに寄り添い子どもたちの明るい未来を創造します



●チルドリン活動理念「凧の木」の図

代表 Profile

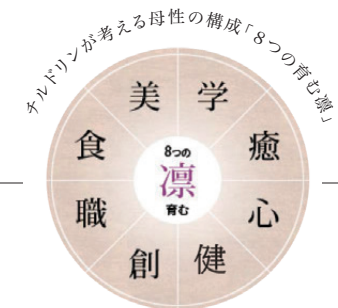


小さく、凛と、自由に。

子どもを想う、子育て世代のママたちの『母性の可能性』は無限大であり、そのエネルギーは、これからの日本の明るい未来を創る原動力になることは間違いありません。ひとつひとつの母性が連なり『母性の連鎖』を起こすことで、国際社会に発信できる『母性の文化の創造』を実現できるものと考えています。これからも、ママたちが社会課題解決のため活動するフィールド創りと、実際の地域社会とのあいだにルールを敷くことで、ママたちの活動を未来へとつなぐ役割を担えるよう、チルドリンの活動を展開します。

蒲生 美智代 Gamo Michiyo

NPO法人チルドリン 代表理事 / 株式会社リパティ・ハート 代表取締役



略歴

- 2009年 特定非営利活動(NPO)法人チルドリン設立
- 2012年 「平成24年度新エネルギー等設備導入促進事業(再生可能エネルギー等の一般向け普及啓発事業)」企画委員
- 2012年 「平成24年度新エネルギー等設備導入促進事業(再生可能エネルギー等の一般向け普及啓発事業)」審査委員
- 2013年 沖縄型県産材活用システム構築事業検討委員会委員
- 2014年 沖縄型県産材活用システム構築事業検討委員会委員
- 2015年 (一社)レジリエンスジャパン推進協議会幹事団体
- 2015年 (一社)レジリエンスジャパン推進協議会 「地盤情報普及促進」のワーキンググループ参加
- 2015年 (一社)レジリエンスジャパン推進協議会 「均衡ある人口基盤の強靱化へ向けた対策検討」のワーキンググループ参加

Profile (受賞)


環境省
Ministry of the Environment

第3回 グッドライフアワード

実行委員会特別賞
「環境と女性活躍」特別賞

■

森のママまつり
『フォレストカフェプロジェクト』

■





Good LIFE AWARD
環境と社会により活動を応援します

グッドライフアワードとは、持続可能な社会の実現を目指し、一人一人が現在のライフスタイルを見つめ直すきっかけを作るため、「環境と社会により暮らし」に関わる活動や取組（ボランティア活動、サービス・技術など）を募集・表彰・応援する事業です。


オールジャパンで国土強靱化を
レジリエンスジャパン推進協議会
内閣官房国土強靱化推進室「国土強靱化貢献団体認証」組織

ジャパン・レジリエンス・アワード 2016

特別賞
佐々木則夫賞

■

ママまつり
『ママのラブバックプロジェクト』

■




ジャパン・レジリエンス・アワード
2016

<受賞理由>

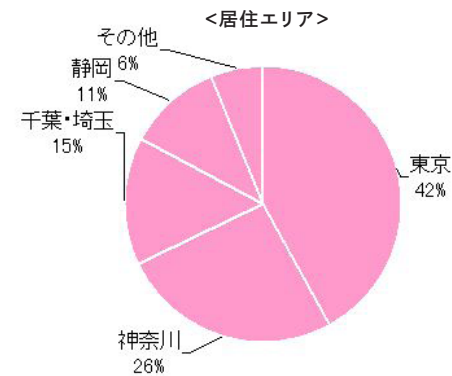
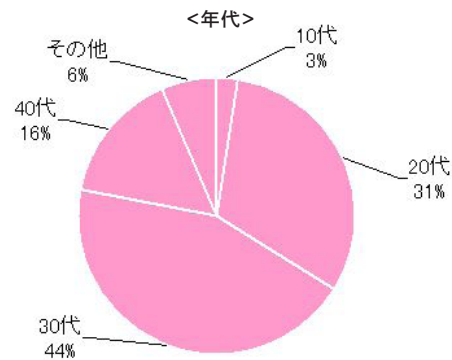
2008年以降、ママの「好き」「得意」「経験」を活かした発表・出会いの場「ママまつり」を全国の地域のママをサポートして開催、地域にコミュニティを創出し続けてきた。3.11をきっかけに「ママのラブバックプロジェクト」を立ち上げ、被災地のママたちの本当に受けたい支援をヒアリングし、全国各地の「ママまつり」で呼びかけ集められた生活必需品や雑貨、子供服などをバッグに詰めて被災地のママたちに手渡した。

会員ネットワークプロフィール

例：チルドリン会員属性…首都圏在住の30代～40代の子育て世代のママがメイン会員。

●会員ママの属性データ

約20,000名(2019年8月現在)



●会員ママの参画目的

コミュニケーション	情報交換・情報収集	出会い・ママ友づくり	共感と好奇心
確認による安心	自己実現のきっかけづくり	消費者の声を企業に伝える	社会参画



チルドリン会員ママたちの声が、森のママまつりを創造します。全国で、顔の見えるママネットワークが拡大中!



近年の過去実績

2019年

- 3月22日 くらし楽しむママまつり(小田原) フレスポ小田原シティーモール
- 3月30日 第1回森チルドリンアカデミー inこどもめばえフェスタ(東京) 3331 Arts Chiyoda
- 6月22日 第2回森チルドリンアカデミー inこどもめばえフェスタ(東京) 3331 Arts Chiyoda
- 8月24日 アロハママまつり(小田原) フレスポ小田原シティーモール
- 10月5日 ママ&キッズマルシェWITHママまつり(郡山) オリентパーク日和田
- 10月13日 南足柄でママまつり(南足柄) 大雄山 最乗寺
- 11月09日 ママまつり in 長野(長野) 長野ホテル犀北館
- 12月8日 ~ママの暮らしのSDGs~森のママまつり in 日本橋室町(東京) 江戸桜通り地下歩道

サポートイベント

- 4月23日 icco-fes2019春 (神奈川) 大和市文化創造拠点シリウス
- 5月26日 第7回うまれてきてくれてありがとう(大阪市) 大阪市立城東区民センター
- 9月19日 ママのお仕事参観日(浦和) コミュニティプラザコルソ
- 10月13-14日 環境エネルギー・ラボinせたがや(世田谷区) 二子玉川ライズ
- 10月26日 icco-fes2019秋 (神奈川) ぼっぼ町田
- 11月02日 育フェスchuo(中央区) 日本橋小学校
- 11月26日 オレンジリボンママフェスタ(足立区) 足立区役所

2021年

- 11月27・28日 学びの森のママまつり in 日本橋室町 コレド室町テラス大屋根広場他

2022年

- 4月23・24日 学びの森のママまつり in 日本橋室町 コレド室町テラス大屋根広場
- 9月4日 チルドリン・レジリエンスカフェ ABCハウジング西湘・小田原公園

2023年

- 5月20・21日 学びの森のママまつり in 日本橋室町 コレド室町テラス大屋根広場

チルドリンの活動について、詳しくはこちらのオフィシャルサイトをご覧ください。

<https://www.child-rin.com>



団体概要

団体名称	特定非営利活動(NPO)法人 チルドリン
設立年度	21生都管法特第953号 2009年9月17日 登記完了 法人設立 2009年9月30日
役員	代表理事：蒲生美智代 理事：福田ひろみ / チルドリン小田原代表(本部副代表) 理事：古屋利枝 / NPO法人チルドリンやまなし代表(本部副代表) 理事：大河内千恵子 / 日本子どもNPOセンター事務局長 監事：米原陽子/品川区女性起業家交流会副事務局長 (ホームページ) 顧問：杉本洋文 / 東海大学教授
会員	リアル会員 5,000人、WEB会員 20,000人
ママまつり後援地域・行政	茨城県、浦添市、越谷市、大阪府、大阪市、小田原市、小田原箱根商工会議所、沖縄県、柏市、神奈川県、宜野湾市、群馬県、群馬県コミュニティ放送協議会、群馬県共同募金会、群馬県社会福祉協議会、神戸市、札幌市、伊達市、つくば市、つくば市教育委員会、東京都、江東区、墨田区、港区、徳島県、徳島市市民活力開発センター、名取市、那覇市、兵庫県、福岡県、福岡市、福津市、福島県、福島市、(山梨県)昭和町、(山梨県)昭和町商工会、山梨県社会福祉会、(公社)神戸市立幼稚園連盟、一般社団法人イベントナビ、一般社団法人徳島新聞社、財団法人母子衛生研究会、NPO法人山梨県ボランティアセンター、NPO法人山梨県ボランティア協会、特定非営利活動法人眉山大学、NHK神戸放送局、株式会社FMノースウェーブ、株式会社テレビ埼玉、株式会社北海道新聞社、株式会社読売新聞前橋支局、株式会社埼玉新聞社、株式会社山梨日日新聞、株式会社エフエム群馬、株式会社サンテレビジョン、株式会社ラジオ関西、株式会社上毛新聞社、株式会社神戸新聞社、群馬テレビ株式会社、四国放送株式会社、北海道放送株式会社 <2014年3月現在>

サポート企業・行政

企業

富士フイルム株式会社
三井不動産株式会社
ウイルコム株式会社
株式会社昭文社
エイベックス・ライヴ・クリエイティヴ株式会社
生活協同組合パルシステム
オタフクソース株式会社
生活クラブ生協連合会
生活クラブ生協東京
生活クラブ生協埼玉
生活クラブ生協千葉
生活協同組合コープこうべ
東都生活協同組合
生活協同組合連合会コープネット事業連合
KDDI株式会社

読売新聞社
コーセーコスメポート株式会社
株式会社トミカ(富士化学グループ)
サミット株式会社(サミットネットスーパー)
エキサイト株式会社
株式会社アサツー ディ・ケイ
森永乳業株式会社
大塚食品株式会社
アマゾン ジャパン株式会社
日本生命保険相互会社
株式会社ヤクルト
他

行政

経済産業省・資源エネルギー庁
農林水産省・林野庁

活動紹介 / イベント企画・運営

■地域ママコミュニティ イベント

森のチルドリンアカデミー

林野庁補助事業を2013年度より
国産木材利用促進を、子育て世代の母親
に向けて啓発活動イベントを実施。

2018年度は、
教育機関連携として東京大学弥生講堂
にてシンポジウム実施。



会場：東京大学 弥生講堂

2018年8月26日(日) 11:00~16:00
東京大学弥生講堂
〒153-8902 東京都目黒区弥生1-1-1 東京大学弥生講堂
〒153-8902 東京都目黒区弥生1-1-1 東京大学弥生講堂

森のチルドリンアカデミー
in 東京大学弥生キャンパス

2018年8月26日(日) 11:00~16:00
東京大学弥生講堂
〒153-8902 東京都目黒区弥生1-1-1 東京大学弥生講堂

11:00~11:40 トークセッション
「木づくりのある子育てライフの発見」
11:45~12:30 大塚で遊べるとラタイム/リトリート音楽会
12:30~13:00 森の絵本のコンサート/ディニング
13:05~14:00 フォレストママの自由研究発表会
15:00~15:40 グループディスカッション

会場：東京大学 弥生講堂

・チラシ

森のママまつり

2008年よりスタートした、地域ママの自
主イベント「ママまつり」をベースに、さ
まざまな学びを盛り込んだママイベント
を開催。1回の集客を約1000組2000
名を実現。地域行政や国の政策とつな
がることで地域ママの暮らしの情報キャ
ッチイベント。



会場：ラゾーナ

2018年10月9日(火) 11:00~16:00
ラゾーナ川崎プラザ
〒114-8501 東京都川崎市川崎区東山1-2-1
〒114-8501 東京都川崎市川崎区東山1-2-1

森のママまつり
In ラゾーナ川崎プラザ ルーフ広場
Invitation
小さく、凛々、自由に
小さく、凛々、自由に
小さく、凛々、自由に

GOODS LIFE
HAPPY FOODS

会場：ラゾーナ

・チラシ

活動紹介 / イベント企画・運営

■こどもの学び イベント

ららぽーとイベント

●2017年度

出張!チルドリンアカデミー
『ママ withららぽーとゼミナール』実施



会場：ららぽーと全館 13 施設



・チラシ

●2018年度 学びのワークショップ『ママ withららぽーとこどもラボ』実施



会場：ららぽーと

こどもめばえフェスタ

大学・専門学校などとの連携で、子ども向け「学び」のワークショップを開催。

●1回目 / 2019年3月30日 ●2回目 / 2019年6月22日



会場：3331 Arts Chiyoda



・チラシ

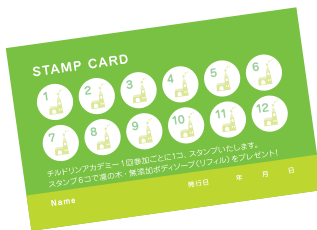


活動紹介 / イベント企画・運営

■暮らしの学び場づくり

チルドリン アカデミー

防災・国産材利用・自然エネルギー・食育・子育て・暮らし・まちづくりなど、社会問題から暮らしのテーマまで、幅広い講座を実施。子育てで忙しいママ同士が、学びの機会をつくる取り組みです。



・スタンプカード



・チラシ



・web サイト



会場：チルドリンカフェ本部@日本橋室町

活動紹介 / イベント企画・運営

■暮らしの学び場づくり

「日本の無垢の木を私らしく暮らしに取り入れたい」
 そんなママたちの声から生まれた取り組みです。
 国産丸太A材の普及啓発として、
 “子育てママたち、と”材木屋や工務店、とが
 直接交流できる場を作りました。
 ママイベントに地域産材の無垢の木に触れるブースを加え、
 地域の特徴を生かした、それぞれのZAIMOKUマルシェを
 開催することができます。

※本事業は、林野庁補助事業、木材産業・木造建築活性化対策
 顔の見える木材での快適空間づくり事業『A材丸太を原材料とする
 構造物等の普及啓発』で運営。

ZAIMOKU マルシェ



会場：Ha Lu Ne 小田原



・冊子



表4 / 実施相談窓口



P2-3 / 相互啓発の場作り



P4-5 / 商品開発



P6-7 / アンケート実施結果

活動紹介 / イベント企画・運営

暮らしの学び場づくり

フォレストマリンクプロジェクト

チルドリンが『森を知る』活動を続けて10年。さらに多くのママたちに広げていくための『3ステップ講座』を開催。座学・森のツアー体験・プラン発表会などを通して、日本の森を元気にするために「私だからできること」を一緒に考える学び場です。

- Step1. ママコミュニティ講座 (ママたちと楽しく座学)
- Step2. 学びの森のツアー (本物の森に出かけて観察する)
- Step3. 公開レッスン (オープンイベントで発表)

※本事業は平成30年度予算 林野庁 民間団体向け補助事業『木づかい・森林づくり推進事業のうち「木の文化」創造・発信事業のうち 木育活動支援』で運営されました。



会場：チルドリンカフェ本部@日本橋室町

会場：東京大学・田無演習林

・学びのテキスト

活動紹介 / イベント企画・運営

■暮らしの学び場づくり

ママの暮らしの研究所 ナチュリンマルシェ

チルドリンの活動「ママの暮らしの研究所」の一環として、
 「ナチュラルとオーガニックの間、をテーマにミニイベントを開催。
 Organic、Natural、無添加、栄養学、サステイナブル、衣食住…。
 「凜」とした暮らしに加えたい、知恵と体に良いものをママたちがラインナップ。
 生産者や作り手と丁寧につながりコミュニケーションをとることで、ママたちと
 「いいもの」と「心地よさ」を探し学びながら、お買い物ができるイベントです。

<出品商品メーカー例>

株式会社ナファ生活研究所



●竹から生まれたやさしい繊維"TAKEFU"の、TAKEFUKIN(タケフキン)などをご紹介。独自開発の竹布自体が持つ抗菌性や、ほっとするなめらかな肌触りにも注目。

<http://www.nafa-take.com>

薫風株式会社



●国産で、100%植物由来・無添加にこだわった、植物から抽出された芳香蒸留水やエッセンシャルオイルなどを、ママとベビーにご紹介。

<http://sanosa-japan.com>



2019年開催スケジュール(毎月) 11:00~16:00
 vol.4 2/10 (MON) vol.5 3/10 (SAT) vol.6 4/14 (MON) vol.7 5/12 (SAT) vol.8 6/9 (MON)

ナチュリン × 産直の東都生協
 東都生協さんの有機野菜や果物がナチュリンマルシェのお得価格パッケージで登場!
 【毎回同時開催】産直なまごのつかみどり 50円
 や食品表示の見分け方講座など!

会場 チルドリンカフェ本部@日本橋室町
<https://www.child-rin.com>

●三越新館 ●三越本館
 中央通り ●三越有楽町 A1 出口 ●大星屋
 ●日本橋 ●八木倉 ●チルドリンカフェ本部の日本橋室町(1F 陳展室)

東京メトロ銀座線「三越前駅」(A1 出口)より徒歩1分
 住所:〒103-0023 東京都中央区日本橋室町1-6-13 2F
 主催: NPO法人チルドリン

お気に入りの無垢の国産材のお皿は、都会で暮らすママたちの、小さな小さな森。このお皿を使うことで、日本の森を守ることもつながっています。チルドリンは、ママが凛と暮らすためのカラダを集めました。Organic、Natural、無添加、栄養学、サステイナブル、衣食住…。ママの「いいもの」と「心地よさ」、ナチュリンマルシェで探してみませんか?

Check! 最新情報はこちら!
 ママの「いいもの」と「心地よさ」を探して Let's start organic time.



会場：チルドリンカフェ本部@日本橋室町

・チラシ

活動紹介／ワークショップ開発

『楽しく学ぶ』をテーマに、防災・国産材利用・自然エネルギー・食育・子育てなど、暮らしの学びをワークショップ形式で実施。

参加者のママたちがコミュニケーションしやすくなる場です。

ママたちの自主活動として、企業・行政との連携として、さまざまなスキーム連携を実現。

ママのカで、日本の森を元気に!

フォレストカフェ



森のおうち工作



木のおうちを組み立て「森のパレット(小枝、毛糸、ビーズなど)」でデコレーション。『私の森のおうち』を工作します。工作をとおして、まず森にふれ、森とつながる一歩目を親子で体験できます。

<http://www.child-rin.com/lab/forestmama/>

エネルギーについて、楽しみながら学ぶ場所

エネママカフェ



ソーラーランタン工作



小型ソーラーライトをつかって、お部屋に飾れるカラフルなランプシェードをつくれます。エネルギーの選択の一歩を、色選びから始めましょう♪

<http://www.child-rin.com/lab/enemama/>

ママコミュニティの力を、有事の際の自助・共助に!

レジリエンスカフェ



ハンドウォッシュカフェ



災害時の感染症予防にもつながる正しい手あらいは、誰にでもできる災害時の備えです。そのことを学んだ子どもたちが、リトミカルユニット パッピーと一緒に開発した手あらいあそびを楽しめます♪

<https://www.child-rin.com/note/2544/>

チルドリン・ママの暮らしの研究所

ナチュリンマルシェ



TAKEFU



「キッチンからはじめるSDGs」をテーマに、チルドリンママが選んだ、TAKEFUKIN(タケフキン)が、ナチュリンマルシェに登場。農業不要エコ資源である竹が原料。心が緩む、素材の新しい手触りをママたちと楽しく試します。

<https://www.child-rin.com/note/2880/>

活動紹介 / ママ&企業コラボレーション

事例

会員純増1万4千人を達成（目標1万人）
 クチコミツールをつかったママ目線の会員活性化企画
生活クラブ生協「拡大キャンペーン」



<実施内容>

1. 各理事会、部会コーディネーター
2. グループインタビュー
3. コンセプトワーク
4. キャンペーン企画立案
5. 各種クリエイティブ
 - ① キャンペーンロゴ制作
 - ② 加入ガイド制作
 - ③ リーフレット（紙ナプキン）
 - ④ カレンダー
 - ⑤ 加入ツール（エコバッグ、紙バック）
6. WEB 全面リニューアル
7. 新聞広告（キャンペーン以外）
8. 生活クラブ生協概要パンフレット制作
9. キャンペーン用カタログ制作
10. SNS構築
11. キャンペーン実施運営
12. マーケティング勉強会



事例

消費者とのコミュニケーション企画を実現
 タイアップワークショップやコミュニティでのクチコミマーケティング
ワークショップ、グルイン、クチコミ企画、
ショップ連動 PR BOX・販売会



事例

過去最高の応募数を獲得したメーカーキャンペーン
 会員を巻き込んだ店頭連動 SP 企画画
ハックドラッグ×花王×
チルドリン「秋だ!わっしょい花王プレゼント祭り」

<実施ツール>

- ① チルドリン
 - ・フリーマガジン コラボレーション号
 - ・特集、クーポン、記事広告、
 - ・連載コラム、綴じ込ハガキ
 - ・アトリエ*チルドリングルイン
 - ・@チルドリン キャンペーン特別ページ
 - ・@チルドリン メルマガ
- ② ハックドラッグ店頭
 - ・店頭ポスター
 - ・ふら下げハガキ
 - ・POP
 - ・店内放送

<成果>

- ◆ 応募総数 通常 CP の約 2 倍
- ◆ ドラッグ売上 前年比 108.9 UP
- ◆ メーカー売上 前年比 115 UP



事例

イベント × フリーマガジン × WEB × コミュニティクロスメディアプロモーション
コクヨ S&T 「ワミーきらめきコンテスト」

商品のプロモーションキャンペーンとして、チルドリンを活用

- ① イベントのブース出展でユーザーに体感の場を提供
- ② フリーマガジン編集タイアップ広告でキャンペーン訴求
- ③ WEB サイトでキャンペーン詳細の案内

<イベント>



<フリーマガジン>



<コミュニティ企画>



活動紹介 / ママコミュニティスペース運営



人がつながる
まちがつながる
私たちがつくる場所

チルドリンカフェ



チルドリンカフェとは？

地域のママたちが集う オシャレな公民館。
地域のママたちが教え合う 暮らしの学び場。
地域のママたちが作る みんなの場所。

チルドリンは「チルドリンカフェ」を通して
子育てを中心に人・地域・みんながつながる「まちづくり」を応援します

安心して子育てができるまちづくりをママの手で！



地域のママたち自身が企画・運営を行います

パンの製造・販売、カフェ、手作り品などのショップ販売、貸しスペース、託児、ワークショップ講座開催など、その地域やママの想いに最も合う形態で「チルドリンカフェ」が作られています。

国産材のぬくもり溢れるあたたかでやさしい空間

「フォレストカフェProject」と連動し、内装やインテリアには、「国産材をふんだんに活用しています。小さな木材活用のアイデアや工夫がいっぱい詰まった空間です。

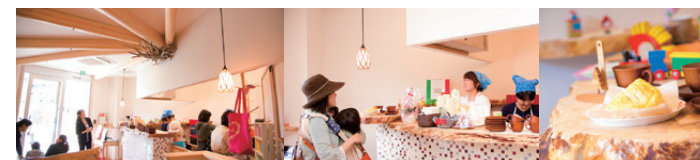
— Childrin ママの暮らしの研究所 — チルドリンカフェ本部@日本橋室町

チルドリン10周年を記念して、ママのメッカとしてオープンしました。日本中の子育てママへ、ここ室町から発信して行きます。国産無垢材の床で、杉の香りと感触が人気です。



チルドリンカフェ@柏の葉キャンパス

焼きたてパンと木の優しいぬくもりに囲まれたまちのみんなの交流スペース。チルドリンカフェ@柏の葉は、パン屋さん、ママサロン「アトリエチルドリン」、預かり合いの3つの機能を持ち合わせています。他世代交流や他地域交流も取り入れていき、企業・行政・地域の踊り場にもなります。小さいけど、みんなの夢がいっぱい詰まった場所です。



チルドリンカフェ@大阪 ATC

太陽がさんさんとふりそそぐ森の公園のようなまちのみんなの交流スペース。チルドリンカフェ@大阪 ATCは、木のおもちゃや絵本を楽しみながらうまれる人とのつながり、さまざまなワークショップなどの活動を展開、発信するママたちの西日本のコミュニティの中心拠点です。多世代交流や地域との交流も取り入れ、企業・行政・地域の架け橋となる、開放的なみんなの夢がいっぱい詰まった場所です。



活動紹介 / ママ目線の商品開発

「凧の木プロジェクト」は、社会性を持った活動・取り組みの新しい形として、ママ目線、ママ発信での商品開発～コミュニケーションツールとして活用し、「ママや子ども、地球、みんなが笑顔になる暮らし」を啓蒙



毎日の暮らしをよくするモノやコトを
ママと共に考え創るプロジェクトです。

みんなで考える

本当に大切なものは何かをみんなで考える。



環境に優しい

人と自然環境の共存、持続可能な暮らしを。



身体に優しい

子ども、孫、ずっと先の未来の健康も考えて。



安心・安全

人任せではない自分たちの納得した材料を。



子どもと一緒に

子どもと一緒に家族みんなで使えるものを。



心地よい

使っていて心地よく長く続けられるものを。



Mama's love cycle story ♡

プロジェクトから生まれたモノ・コト



Childrin 凧の木
ナチュラルボディソープ

弱酸性・植物性アミノ酸洗浄成分配合
毎日安心して使えるボディソープ。配合成分はすべて天然由来、化学合成物質はできる限り使用していません。天然レモンガラスオイルの爽やかな香りです。



Childrin 凧の木
天然醸造米味噌

原料/米（米）・国産大豆・天日塩
酵母・乳酸菌が活かした生みそです。自然に任せ四季を経てじっくりと熟成。みんなの毎日のカラダとココロの健康を想いチルドリンのママたちでブレンドしました。

活動紹介 / 書籍出版

NPO法人チルドリン約13年間の活動から得た経験を編纂。 未来のママたちの活動のヒントとなりますように。

チルドリンの活動の基盤となった『森のママまつり』のつくり方、また、森のママまつりで形成されたコミュニティを活性化していくための『地域ママコミュニティ』のつくり方をまとめ、その一定の規則性やノウハウが、これから活動をスタートする未来のママたちやステークホルダーのみなさま、母子保健の専門家のみなさまがママコミュニティを形成するための一助となりますよう祈念して編纂することになりました。

< 書籍名 >

～小さく、凜と、自由に～ 地域ママコミュニティのつくり方 (仮)



< ご協賛・ご協力募集中 >

内容：NPO法人チルドリン約13年間の実践活動からノウハウを学ぶ

編集協力：(公財)母子衛生研究会

発行：母子保健事業団

発行予定：2020年4月予定

販売部数：5,000部

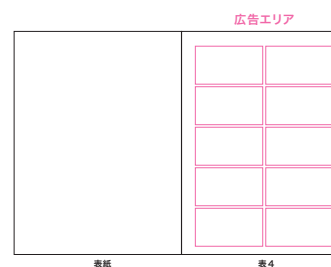
販売予価：@1300円(税別)

協賛部数：2,000部

- ・道府県庁の担当課(母子保健担当課) 47カ所
- ・政令都市(母子保健担当課) 約250カ所
- ・事業団の選出した自治体 約1,200カ所

●上記に各1部ずつ送付予定
体裁：A5判本文4/4c 200ページ(予定)

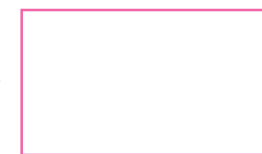
広告・コラム掲載箇所



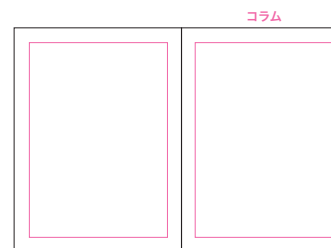
表紙

表4

原寸



W68mm X H39mm



P155-

-P185



イメージSAMPLE